

こんな行事がありました

モンゴルの厚生大臣が来豊

日本とモンゴルの外交関係樹立30周年を記念して、モンゴル国厚生大臣のニヤマダワさんと厚生省国際協力局長のスレンチメグさんが9月24日(火)来豊されました。

厚生大臣は、名古屋の愛知学院大学歯学部本部を置く日本口唇口蓋裂協会を訪れて、「地方都市で医療体制の整っている病院を見たい」と述べられ、豊川市民病院の視察が実現



厚生大臣ニヤマダワさん(中央)

しました。大臣は、出身地であるセレンゲ県と豊川市との草の根交流を望んでおり、豊川市長始め市内の医療関係者による歓迎レセプションが行われました。協会からも平松副会長始めボランティア部会代表者等4人が出席しました。

セレンゲ県は、モンゴルの北東に位置し、首都ウランバートルまで335キロ、ロシアとの国境まで24キロの位置にあり、人口222,000人、面積42,800(愛知県の約8倍)で、産業は鉄鉱業、農業、特に小麦の生産高は全国の60%を占めています。

日本語サロン パネルディスカッションに参加

あいち国際交流はなのき会主催によるパネルディスカッションが8月25日(日)岩倉市で開催され、当協会から日本語教室のボランティアスタッフ4人が参加しました。コーディネーターの犬山日本語教室教師を中心に、パネリストの豊橋日本語ボランティア教師ら3人からの発表と、外国人受講生を交えてのグループトークがあり、多くの人々と交流を図ることができました。

穂の国まちづくりフォーラムに協賛

(社)穂の国青年会議所主催による「まちづくりフォーラム」が10月5日(土)勤労福祉会館で開催され、当協会実行委員長の丸山正克さんがボランティア討論会のパネリストとして、意見を述べました。

このフォーラムは、この地域がさらに住み良く、楽しいまちになるにはどうしたらよいか、皆で考えるために実施されたもので、素晴らしいボランティア活動をしている若者に対し、今後の活動を奨励する趣旨の表彰式も行われました。当協会ボランティア部会の鈴木紀子さんが受賞されました。おめでとうございます。

東三河国際交流協会連絡会議を開催

当協会の当番で、愛知県、豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原町の国際交流協会事務局職員の連絡会議を9月3日(火)勤労福祉会館で開催しました。

在日外国人支援事業、国際協力事業、情報公開制度などの現状について話し合いました。各協会の取り組みかたに温度差がありましたが、今後とも協力し合っていくことを確認しました。次回は新城市で行うことを申し合わせました。

外国人との共生に関するシンポジウムに参加

愛知県主催によるシンポジウムが9月28日(土)西尾市で開催され、当協会から外国人相談サークル、日本語教室、ポルトガル語サークルのボランティアスタッフ5人が参加しました。教育、生活、行政、医療の4分科会に



西尾市で行われたシンポジウム

分かれ、学校教育始め生活マナーの認識、行政の対応などについて討論し、日本人と外国人がお互いの文化を理解し暮らしていく方策について意見交換を行いました。

国内旅行・海外旅行

お問い合わせ、申込みは
旅行の総合デパートを目指す
当社へ是非お願いします

トラベル東海

豊川市三蔵子町一里塚41-4
(0533)84-7115

ALLONE
オールワン
あなたのライフプランに
最適なタイミングでこたえる
トータルマネーサービス

オールワンは、あなたのお金をしっかり資産しながら「つかう」「かいる」「ためる」「ふやしたい」といったUFJ銀行とのおいしくお金の引きまわりとついで、UFJダイレクトや総合スタートメントといった銀行との新しいお付き合いの仕方もいっしょにお届けします。

※オールワンのご利用には利用手数料がかかります。ただし本場が決定によっては無料となります。

Financial One
The Alliance for the Future

こたえていくチカラ、
UFJ銀行

UFJちよつとコール ☎ 0120-898-508